

B Be-fit

心地よさを身に着ける
やさしく包んで集中保温

日本製

あったかさサポート シルクヒップボトム

光電子® × ホールガーメント® × シルク混のあったかボトム。

光電子®の遠赤外線でしっかり保温しながら、ホールガーメント®によるぴったりフィットが、お腹、腰まわり、ヒップ、太ももまであたたかく包み込みます。

もたつきにくく、ロングスカートやパンツのインナーにもオススメです。

無縫製
ホールガーメント®

保温
光電子®

快適性
シルク混

素材／レーヨン、アクリル、ポリエステル、ナイロン、
ウール、シルク、ポリウレタン

カラー／チャコールグレー

サイズ	フリー	仕上がり寸法
ウエスト	61～85cm	股上 約30cm
ヒップ	83～105cm	股下 約25cm

ニット製品の特性上、仕上がり寸法に多少の差が生じることがございます。

こんな方におすすめ

- ☒ ヒップ、お腹、腰回り、太ももの寒さが苦手
- ☒ 縫い目の肌あたりが気になる
- ☒ 温活を心がけている
- ☒ 妊婦の方

- 商品のカラーは、印刷の関係で実物と異なる場合があります。
- 商品の仕様は改良のため変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本誌掲載記事、写真などの無断転載および複写を禁じます。



こだわり設計

無縫製で心地よく包み込む



ホールガーメント®とは

1着まるごと編機から立体的に仕上げたニットウェア。
無縫製ならではの長特長が得られます。

- ・継目によるごわつきがなく快適
- ・ソフトで軽く、抜群の着心地とフィット感
- ・体が動かしやすい、優れた伸縮性

※『ホールガーメント®』及び『WHOLEGARMENT®』は株式会社島精機製作所の登録商標です。

ぴったりフィットして
もたつかないので、
パンツやロングスカートの
インナーにもおすすめです。



ハイウエスト&リブ仕様

お腹まですっぽり包むハイウエストで、
冷えやすいお腹と腰まわりをしっかり
保温。ウエスト部分は伸縮性に優れた
リブ編みで、締め付け感のないストレス
フリーな着用感です。



front



back



脇縫い目なし

サイドにも縫い目がないた
め、肌あたりやさしく快適。

自然なヒップライン

ヒップまわりの編みを切り替
えることで、ヒップの丸みをつぶす
ことなく自然にフィットします。

裾リブ仕様

裾部分は伸縮性に優れたリブ編
みで、くい込むことなくやさしくフィット。
あたたかい空気を逃がしません。

シルク混

快適設計

シルク混でやさしい肌あたり



シルクは人の肌に近いアミノ酸
成分で構成されており、保湿性
に優れお肌になじみやすく、しな
やかな肌あたりです。吸放湿
性、保温性にも優れ、夏涼しく冬
あたたかい快適素材です。

同シリーズのインナーと
レッグウォーマーを
組み合わせ、
リラックスタイムも
効率よく保温！



天然有機系デオドラント加工「ロンフレッシュ®」

Lonfresh
ロンフレッシュ®

のついた素材は天然有機系デオドラント加工
「ロンフレッシュ®」が標準で付与されています。

体臭の原因菌繁殖を抑制する安全で清潔な特殊加工です。



抗菌防臭加工
(繊維上の繊維の繊維に、抗菌防臭剤を付与)
認証番号 223Z01
一般社団法人 繊維評価技術協議会
指定抗菌防臭剤(セリシチン)付(ロンフレッシュ®)
ロンフレッシュ®

ヒップと冷えのはなし

ヒップは皮下脂肪が多く、さらにオフィスワークなどで長時間
座った姿勢でいることで、血流が圧迫されやすく巡りが悪く
なりがちのため、大変冷えやすい部分です。
日常的に温めることを心がけましょう。

光電子®

遠赤外線輻射繊維

光電子®で保温&良質な休息をサポート

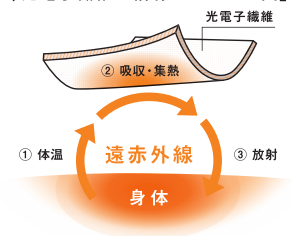
※『光電子®』は株式会社ファーストの登録商標です。

※商品全体に使用

体温域で効率よく遠赤外線を輻射する繊維

光電子®は自分の体温を利用し、遠
赤外線を輻射します。遠赤外線の保
温作用により、身体を冷やすことな
く環境に適応する体温リズムをサポ
ートします。また、衣服内の温度や湿度
をコントロールし、ムレにくく、一年中
快適な高機能素材です。

「光電子繊維 輻射メカニズム図」



本来の体内リズムを支えて美しく健康な身体に

●生活健康学の第一人者 医学博士清水教永先生のコメント

健康で快適な日常を過ごすためには、まず身体を冷やさないことがとても重要で
す。光電子®製品は、体内環境が外部環境に適応するための体温リズムをサ
ポートする役割を果たすと考えられます。光電子®製品の着用によって、心身のリ
ラックスを妨げず、効果的な休養によるリカバリーと良質な睡眠が得られること
で、私たちが本来持っている体内リズムを支えて、肉体的、精神的疲労をうまく克
服し、ヘルスマネジメントにつながる事が期待できます。

*肌触りや締め付けにくいことによる